

地域の達人 紹介します!

市では、生涯学習基本構想のもと、学びを通した人づくり・地域づくりを進めています。「地域の達人」と称して、地域で活動をしているいろいろなジャンルの達人の活躍する姿をより多くの方に知ってもらい、生涯学習のネットワークを広げていくため、毎月15日号で紹介していきます。



☆地域の達人とは…高浜市に在住、在勤、在学している方で、いろいろな特技や専門分野を持った方。

「切手アート」の達人 むら まつ てる かず 村松 輝一さん(八幡町在住)

◆切手アートを始めたきっかけを教えてください

以前、刈谷市美術館に行って山下清の貼り絵を見てすごく感動しました。その後、子どもの夏休みの宿題を手伝っていた時に、子どもが持っていたたくさんの使用済み切手を見て、山下清の貼り絵を思い出して始めたのがきっかけです。



村松輝一さん

◆どなたかに師事されてきたのですか?

師事ということは特にありません。ただ、積極的に写真展や絵画、アプリケの作品展などを見に行き、作者の方や色々な人と交流をして刺激を受けるようにしてきました。どんどん交流する人も増えて、年賀状のやりとりもそれまでは30枚くらいだったのが180枚以上になりました。

◆切手アートの魅力は何ですか?

普通なら捨てられる使用済みの切手を素材として使っていることと、切手アートが皆さんに関心をもってもらいやすいということです。そして、洋画でも日本画でもない独特の雰囲気を持っていることです。私のこだわりは、例えばウルトラマンなどをこっそり描くといった遊び心を持つことです。



作品「吉濱産業組合事務所」

◆今後の目標や夢などを教えてください。

今まで続けてこられたのは、自分の作品を楽しみにしてくれる人や励ましてくれる人がいたということもありますが、何よりも、作業する時間が自分にとって一番安らげる時間、ホッとできる時間であるからです。

今後は地元を意識したテーマの作品も作っていきたいです。私は高浜に長年住んでいるので、地元への恩返しの意味も込めて、今はもう無い昔の高浜の景色や、これから無くなってしまいかもしれない景色を切手アートで次の世代に残したいと思っています。

文化協会で講座を開いています。関心のある方は気軽に見学に来てくださいね。



ノリタケギャラリーにて開催した個展

生涯学習の取り組み一覧を紹介しています

高浜市では、生涯学習の取り組みの一覧を、高浜市のウェブサイトで公開しています。市の事業や市民活動、ボランティア活動などの情報を共有することで、人と人、人と活動をつなぎ、市民活動の活性化を図りたいと考えています。皆さん、ぜひご覧ください。また、市民活動団体の皆さんは、ぜひ登録をお願いします。

ホームページアドレス <http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/bunka/>

問合せ先 市役所文化スポーツグループ ☎52-1111(内線331)

